



# 北陸ダンプ

## 東海環状自動車道

### 岐阜県山県第一トンネル

#### 西松建設株

「仮称岐阜イントンネル」坑口から50mの残土運搬は目の前の稼働台数は数台のみで組合のダンプは稼働しません。その後、昨年10月から開始されトンネル掘削残土を運搬しています。主に

走行距離が短くダンプは常時5台稼働していままで名のうち4名の組合員が表彰されました。時代はドライブレコーダーで走行確認を仕上げ段階になるかと思われる年に本格的に工事がから受け他5市から2.330tのトンネル施工を行う工事です。

#### 株 福田組

同じ山県第一トンネル工区の現場にも組合員が稼働しております。坑口は西市から2.330tのトンネル施工を行なう工事です。

#### 北陸ダンプ支部組合員拡大の取り組み

全国ダンプ定期総会後3ヶ月から6月16日現勢の増加数は10名で減少は7名である。拡大のペースとしては少なすぎるが新型コロナウイルスの影響で業界が沈みがちな状況の中での拡大はいたしかたない。しかし、拡大行動は止めるわけにはいかず、放つて

おけば減るばかりである。拡大の基本はチラシによる宣伝行動でひとつには昼休み宣伝(昼宣)である。ダンプ運転手が昼食をする場所、例えば道の駅駐車場でチラシを渡し会話をする。これが効果的で拡大のほとんどが昼宣である。その際氏名・連絡先を聞くことが大切。もうひとつは待

ち伏せ宣伝(待ち宣)である。交通量が少ない道路などでダンプが停止した時に素早くチラシを渡す。危険を伴うのも現実である。この二つの宣伝行動を地道に繰り返してきた。

今では碎石工場がたくさんある個所でのダンプ街道では運転手と顔見知りになり組合加入となつた事例も

あつた。基本のふたつには組合員による紹介運動がある。実はこれが一番確実である。力持ちの幹部に紹介をお願いして先日も夫婦でダンプに乗っている心強い2名が組合に加入了。しかし一部の幹部だけでは数に限りがあるので中本書記次長から「組合員名簿で全員に電話をして紹介協力をお願いしたらどうか」とアドバイスを受けさつそく実行することにした。

**北陸ダンプ支部  
参事 立野正俊**

#### DUNP NEWS

6月25日(木曜日)

発行所 北陸ダンプ書記局  
〒920-0203  
石川県金沢市木越町77-2  
編集 書記次長 中本誠治  
北陸ダンプ支部アドレス  
hokuriku-d@forest.ocn.ne.jp  
TEL 076-257-4885  
FAX 076-257-4886

#### 全国ダンプ部会からのお知らせ

日々の奮闘たいへんご苦労様です。  
森合稔全国ダンプ部会長 一4202通

尚、新型コロナウイルス感染防止の為  
2020年度6月末日までは本省入場はでき  
ず外部にて提出いたしました



#### 青木あすなろ建設

工期は2023年3月末なのでまだ2年半弱は就労があります。元請け福田組。写真は就業前の朝の朝礼風景です。安全運転で最後まで事故のないように



「犀川遊水地五六川牛牧排1次下請け青協建設で左の写真は就業前の朝の朝礼風景です。安全運転で最後まで事故のないように」



1人はみんなのために  
みんなは1人のために

一人でも入れる  
ダンプ・建設労働者の  
労働組合です



違法改造して運行するダンプの取り締まりも同時に強化し摘発すべきです

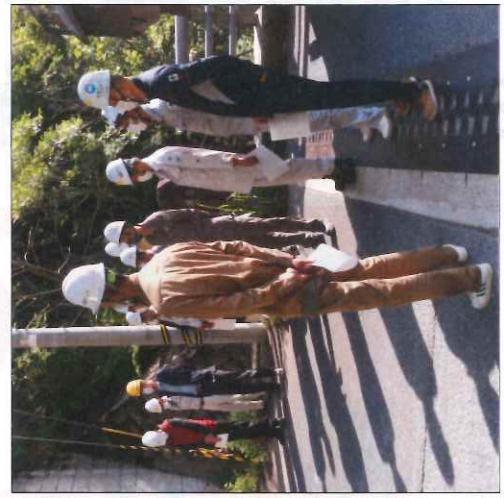
#### 過積載

過積載が各地で復活しています。過積載根絶なりミッタ「過積載防止装置」の開発・装着義務化付けて大型車両の違法行為については、指導強化及び罰則についても専門家もその対象に当然加えるべきです。



組合員拡大は片手間の運動ではない。毎日の行動の積み重ねであり、未組織化のダンプの人達が「組合に入ろうか」という心に訴える運動である。そして就労闘争を指揮する中本次長と組織拡大担当の立野との情報の共有が日常的に必要である。就労闘争と組織拡大は「車の車輪」であることを忘れてはならない。

# 新型コロナウイルス



就業前の朝礼風景（嶺北分会の組合員等）

## 冠山峠2号トンネル・（仮称） バス感覚予防マスクと緊急の自己管理

冠山峠2号トンネル・（仮称）は、福井県境の冠山峠下を通る冠山峠2号トンネルです。現地にて施工立会に参加した組合員が、5月半ばから8月中旬まで、約4ヶ月間の施工期間で、総工事費約4億5千万元で、完成予定期限は2024年1月を予定しています。

この工事は、主に地盤改良工事とトンネル掘削工事が行われます。安全第一の施工方針のもと、建設現場では日々様々な安全対策が実施されています。

一方で、建設現場では新型コロナウイルス感染症の予防活動も積極的に行われています。組合員たちは、マスク着用や手洗いなどの基本的な衛生措置に加え、体温測定や抗原検査による早期発見システムを導入し、感染リスクを最小限に抑えています。

今後も、安全と健康を最優先とした建設作業を継続してまいります。

6. 部外市金沢市今町白山側幹線は、6.4キロメートルである延長の山金沢4号線が残すところとなりました。

7. トンネル構成と解消目的に整備が進められ、平野市内の交通混雑の解消を目的に整備が進められています。



トンネル残土積込み状況（坑口）

8. 金沢市東環状道路は、区間で整備が進められ、車線化に向在れます。また、この区間に多くの車両が通行するため、運転には十分な警戒が必要です。

9. 金沢市東環状道路は、車線化が進んでいます。また、この区間に多くの車両が通行するため、運転には十分な警戒が必要です。

10. 金沢市東環状道路は、車線化が進んでいます。また、この区間に多くの車両が通行するため、運転には十分な警戒が必要です。

11. 金沢市東環状道路は、車線化が進んでいます。また、この区間に多くの車両が通行するため、運転には十分な警戒が必要です。



12. 金沢市東環状道路は、車線化が進んでいます。また、この区間に多くの車両が通行するため、運転には十分な警戒が必要です。

### 組合員数

13. 金沢市東環状道路は、車線化が進んでいます。また、この区間に多くの車両が通行するため、運転には十分な警戒が必要です。

